

# 放射線医学講座 放射線腫瘍学分野

## 1 論文

掲載種別	著者	論題	掲載誌	巻号	掲載頁	掲載年月	PMID	査読	共著の範囲
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Ono T, Ichikawa M, Tanada T, Kanezawa C, Sato H	Maximum tumor diameter and renal function can predict the declining surface dose rate after <sup>177</sup> Lu-Dotatate: preliminary results of single institution in Japan.	Jpn J Radiol.	42(9)	1031-1037	2024 Sep	38727960	有り	学内単一組織
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Ono T, Sato H, Miyasaka Y, Hagiwara Y, Yano N, Akamatsu H, Harada M, Ichikawa M.	Correlation between dose-volume parameters and rectal bleeding after 12 fractions of carbon ion radiotherapy for prostate cancer.	World J Radiol.	16(7)	256-264	2024 Jul	39086610	有り	学内単一組織
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Chai H, Miyasaka Y, Hagiwara Y, Souda H, Ishizawa M, Sato H, Iwai T	Investigation of pelvic floor influence on prostate displacement in image - guided radiotherapy.	The Prostate	85(2)	123-129	2025 Feb	39377167	有り	学内複数組織
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Miyasaka Y, Lee SH, Souda H, Kaneko T, Hagiwara Y, Chai H, Ishizawa M, Sato H, Iwai T	Planning comparison of gantry-based and fixed beams for the treatment of liver tumors with carbon ion therapy.	In Vivo	38(6)	3002-3010	2024 Nov-Dec	39477437	有り	学内複数組織
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Miyasaka Y, Kawashiro S, Lee SH, Souda H, Ichikawa M, Chai H, Ishizawa M, Ono T, Sato H, Iwai T.	Evaluation of the availability of single-position treatment with a rotating gantry and the validity of deformable image registration dose assessment for pancreatic cancer carbon-ion radiotherapy.	J Appl Clin Med Phys.	25(6)	e14330	2024 Jun	38478368	有り	学内複数組織
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Ishizawa M, Miyasaka Y, Souda H, Ono T, Chai H, Sato H, Iwai T.	Rectal Gas-Induced Dose Changes in Carbon Ion Radiation Therapy for Prostate Cancer:An In Silico Study	Int J Part Ther.	15	100637	2024 Nov	39760119	有り	学内複数組織
(1) 研究論文 (学術雑誌)	Sekino Y, Sonoda Y, Shibahara I, Mizusawa J, Sasaki K, Sekita T, Ichikawa M, Igaki H, Kinoshita M, Kumabe T, Shibahara J, Ichimura K, Arakawa Y, Fukuda H	Brain Tumor Study Group (BTSG) of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG); Narita Y. Protocol digest of a phase III randomized trial of gross total resection versus possible resection of fluid-attenuated inversion recovery-hyperintense lesion on MRI for newly diagnosed supratentorial glioblastoma: JCOG2209 (FLAMINGO).	Jpn J Clin Oncol.	55(1)	75-79	2025 Jan	39292165	有り	学内複数組織

## 2 総説・解説記事

掲載種別	著者	論題	掲載誌	巻号	掲載頁	掲載年月	PMID	査読	共著の範囲
(1) 記事・総説・解説・論説等 (学術雑誌)	Ono T, Koto M.	Potential of non-Western medicines in chemoradiotherapy for cervical cancer.	World J Clin Cases	13(2)	100198	2025 Jan	39823108	有り	学内単一組織
(1) 記事・総説・解説・論説等 (学術雑誌)	Ono T, Koto M.	Radical radiotherapy without surgical tumor resection for rectal cancer.	World J Clin Oncol.	15(11)	1390-1393	2024 Nov	39582612	有り	学内単一組織
(1) 記事・総説・解説・論説等 (学術雑誌)	Ono T.	Importance of early detection of esophageal cancer before the tumor progresses too much for effective treatment.	World J Gastrointest Oncol.	16(8)	3382-3385	2024 Aug	39171185	有り	学内単一組織
(4) 記事・総説・解説・論説等 (商業誌, 新聞, ウェブメディア)	小野崇	当院におけるRI治療環境整備について. 新時代の神経内分泌腫瘍診療～東北地方における病病連携の未来を拓く～	m3配信 (Web)			2024		無し	学内単一組織
(4) 記事・総説・解説・論説等 (商業誌, 新聞, ウェブメディア)	小藤昌志	頭頸部がんにおける重粒子線療法	日本頭頸部外科学会 頭頸部外科月間2025 <a href="https://owned.jibika.or.jp/particle/">https://owned.jibika.or.jp/particle/</a>			2025		無し	学内単一組織

## 3 著書

著者	章題	著書名	出版機関	発行年月	掲載頁	共著の範囲	執筆形態
小宮山貴史, 吉村通央, 小川和彦, 川村麻里子, 岸徳子, 佐貫直子, 高橋重雄, 野中哲生, 萩原靖倫, 山内智香子, 林和彦	胸部	日本放射線腫瘍学会編, 放射線治療計画ガイドライン2024年版	金原出版	2024年11月	174-225	学外組織	分担執筆

## 4 研究発表

### (1) 国際学会

発表形態	発表者	演題・セッション名	学会名	開催地	開催期間	共同作業範囲
i 口頭発表（一般）	Hiraku Sato, Ken Uematsu, Takashi Kaneko, Takashi Ono, Mayumi Harada, Hiroko Akamatsu, Yasuhito Hagiwara, Mayumi Ichikawa.	Impact of Full Operation of Rotating Gantry Irradiation System on Wide Area Medical Cooperation in East Japan Heavy Ion Center Faculty of Medicine, Yamagata University.	PTCOG-62	Singapore	2024 Jun	学内単一組織
ii 口頭発表（招待・特別）	Masashi Koto	Heavy-ion (Carbon-ion) Radiotherapy	BDMS ACADEMIC ANNUAL MEETING 2024	Bangkok	2024 Nov	学内単一組織
vi シンポジウム・ワークショップ パネル（指名）	Masashi Koto	Hypofractionation with Carbon-Ion Radiation Therapy for Head and Neck Cancer	2nd International Conference of the Korean Society for Head and Neck Oncology (ICHNO 2024)	Busan	2024 Nov	学内単一組織

### (2) 国内学会

発表形態	発表者	演題・セッション名	学会名	開催地	開催期間	共同作業範囲
i 口頭発表（一般）	萩原靖倫	小細胞肺癌に対する放射線治療の線量増加について、肺毒性からみたプランニングスタディ	第65回日本肺癌学会学術集会	横浜	2024年11月2日	学外組織
i 口頭発表（一般）	金子崇	原発性肝がんに対する重粒子線治療後の胸壁・腹壁の疼痛発症に関する線量体積ヒストグラム解析	第20回日本粒子線治療臨床研究会	神奈川	2024年10月12日	学内単一組織
i 口頭発表（一般）	小野崇, 植松健, 金子崇, 原田麻由美, 赤松妃呂子, 萩原靖倫, 市川真由美, 佐藤啓, 小藤昌志	山形大学でのルテチウムオキシドトレオチド外来投与導入について	第151回日本医学放射線学会北日本地方会	仙台	2024年10月12日	学内単一組織
i 口頭発表（一般）	小野崇, 石川仁, 徳丸直郎, 副島俊典, 磯崎哲朗, 木元拓也, 北條秀博, 廣嶋悠一, 高草木陽介, 阿左見祐介, 丸尾和司, 亀井尚, 武藤学, 櫻井英幸	食道癌に対する粒子線治療のレジストリ解析	日本放射線腫瘍学会第37回学術大会	横浜	2024年11月	学外組織
i 口頭発表（一般）	佐藤啓, 植松健, 金子崇, 小野崇, 原田麻由美, 赤松妃呂子, 萩原靖倫, 市川真由美, 小藤昌志	前立腺癌(超)高リスク群に対するハイパーサーミア併用重粒子線治療	第2回東北ハイパーサーミア研究会学術集会	山形	2024年10月	学内単一組織
ii 口頭発表（招待・特別）	小藤昌志	骨軟部腫瘍に対する重粒子線治療	第31回東北地区骨軟部腫瘍研究会	山形	2024年11月9日	学内単一組織
iv ポスター発表	矢野菜津子	巨大甲状腺腫を有するバセドウ病に対して放射性ヨード内用療法を実施した2例	日本放射線腫瘍学会第37回学術大会	横浜	2024年11月	学内単一組織
iv ポスター発表	植松健	A B O血液型不適合腎移植における移植腎照射の有効性と有害性に関する自施設での検討	日本放射線腫瘍学会第37回学術大会	横浜	2024年11月	学内単一組織

iv	ポスター発表	佐藤啓, 植松健, 矢野菜津子, 金子崇, 小野崇, 原田麻由美, 赤松妃呂子, 萩原靖倫, 市川真由美, 小藤昌志	山形大学医学部東日本重粒子センターにおける広域利用の現況	日本放射線腫瘍学会第37回学術大会	横浜	2024年11月	学内単一組織
vi	シンポジウム・ワークショップ パネル (指名)	市川真由美	Shared decision-makingにおける放射線治療選択へのCancer Boardの役割	日本放射線腫瘍学会第37回学術総会	横浜	2024年11月	学内単一組織
vi	シンポジウム・ワークショップ パネル (指名)	小藤昌志	上顎洞癌治療の創造と工夫 放射線治療/重粒子線の立場から	第34回日本頭頸部外科学会	東京	2025年1月30日	学内単一組織
vii	公開講演, セミナー, チュートリアル, 講習, 講義等	小藤昌志	泌尿器科領域の悪性腫瘍に対する重粒子線治療	第89回日本泌尿器科学会東部総会	山形	2024年10月3日	学内単一組織
vii	公開講演, セミナー, チュートリアル, 講習, 講義等	小藤昌志	消化器がんに対する粒子線治療	日本消化器病学会東北支部第26回教育講演会	山形	2024年10月12日	学内単一組織
vii	公開講演, セミナー, チュートリアル, 講習, 講義等	小藤昌志	重粒子線治療	第21回日本加速器学会年会	山形	2024年7月31日	学内単一組織
vii	公開講演, セミナー, チュートリアル, 講習, 講義等	市川真由美	「hypofractionation」 脳腫瘍	日本放射線腫瘍学会第37回学術総会	横浜	2024年11月	学内単一組織

## 6 学術関係受賞

受賞区分	受賞者・受賞グループ	タイトル	受賞学術賞名	授与機関	受賞年月日	共同作業範囲
(3) 国内学会・会議・シンポジウム等の賞	金子崇	原発性肝がんに対する重粒子線治療後の胸壁・腹壁の疼痛発症に関する線量体積ヒストグラム解析	最優秀演題賞	第20回日本粒子線治療臨床研究会	2024年10月12日	学内単一組織